

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

このとおり作成しましたので報告します。

## 全 員 協 議 会 記 録

開催日：平成28年7月4日（月）  
 開催時間：11時23分～14時50分  
 開催場所：全 員 協 議 会 室

〔出席議員〕

西田議長、~~平石副議長~~

足立議員、岡野議員、柳楽議員、串崎議員、小川議員、森谷議員、野藤議員  
 上野議員、飛野議員、笹田議員、布施議員、岡本議員、芦谷議員、佐々木議員  
 道下議員、田畑議員、澁谷議員、西村議員、江角議員、牛尾博美議員、原田議員  
 牛尾昭議員

〔執行部出席〕

市 長、副市長、金城自治区長、旭自治区長、弥栄自治区長、三隅自治区長  
 教育長、総務部長、地域政策部長、財務部長、健康福祉部長、市民生活部長  
 産業経済部長、産業経済部参事、都市建設部長、金城支所長、旭支所長、弥栄支所長  
 三隅支所長、教育部長、消防長、上下水道部長(広域行政組合事務局長)

〔事務局出席〕 局長、次長、議事係長 （報道）山陰中央新報社、中国新聞

### 議 題

#### 1 執行部報告事項

- (1) 道分山立体駐車場における泡消火設備の誤作動について
- (2) 敬老乗車券交付事業について
- (3) 広島電鉄高速バス「浜田駅～有福温泉区間」廃止の申し入れについて
- (4) 瀬戸ヶ島埋立地における水産事業実行可能性調査について
- (5) 平成28年度 個人市民税の当初賦課の状況について
- (6) 所得別所得金額の推移について
- (7) 浜田市中心市街地における家屋解体件数の推移について
- (8) ひとり親家庭に対する支援について
- (9) 浜田港拠点化形成研究会について
- (10) ふるさと寄附について
- (11) 高度衛生管理型荷捌所の整備スケジュールについて
- (12) 浜田PR大使「千葉すず氏」の委嘱について
- (13) 「浜田市空家等対策の推進に関する条例概要(案)」及び「浜田市空家等対策計画(案)」のパブリックコメントの実施について
- (14) 浜田市中高一貫教育シンポジウム開催のご案内
- (15) 水道料金改定時期の延期等について
- (16) 市街地下水道整備計画方針(案)について
- (17) 美又温泉公的施設検討会議の報告について

(裏面へ)

(18) その他

(配布物)

- ・ 浜田市定住自立圏共生ビジョンの策定について（中間報告）
- ・ シングルペアレント介護人材育成事業第3期生の応募状況について
- ・ 市税等における減免件数等の推移について
- ・ 「コンビニエンスストア」納付の利用状況について
- ・ 平成27年度市税等徴収率について
- ・ 縦覧・閲覧件数等について
- ・ 放課後児童クラブの入会状況について
- ・ 平成27年度ごみ排出量等について
- ・ 浜田市火葬場整備計画の見直し（案）について
- ・ 食による賑わい創出事業に係る地域おこし協力隊の活動拠点変更について
- ・ 浜田からの贈り物情報誌「はまおく」
- ・ 平成27年浜田市農業産出額について
- ・ 島根県きのこの里づくり事業について
- ・ 危険木・支障木緊急除去事業の運用について
- ・ 漁業別水揚げについて
- ・ 国民宿舎千畳苑の大規模改修後の収支見込について
- ・ 市内中学生の進学等の状況について
- ・ 平成28年度全国高等学校総合体育大会体操競技について
- ・ 浜田市体育協会発足10周年記念事業について
- ・ 平成28年度浜田開府400年記念関係講演会について
- ・ 浜田市農畜産物加工施設の状況について

2 陳情審査結果

3 その他

- (1) 平成28年度 島根県市議会議長会議員研修会
- (2) 議案における各自の採決結果の記載について（配付・記入・提出）
- (3) その他

【詳細は会議録のとおり】

西田議長 ただいまから全員協議会を開催する。今日は平石副議長が所用で欠席している。それからビデオ撮影の申し出があったが、まだ認められていないので許可しないこととする。  
では早速議題に入る。

## 1. 執行部報告事項

### (1) 道分山立体駐車場における泡消火設備の誤作動について

西田議長 この件について、総務部長。  
総務部長 ( 以下、資料をもとに説明 )  
西田議長 議員から質問は。森谷議員  
森谷議員 事故現場には何度も行った。屋内にある側溝が1階下に雨どいのようになっており、また下の側溝が次にと順番になっている。道路まで流れたのが理解出来ない。雨水のように雨どいを伝えれば、最終的には隣の公園や墓地のある溝に出るはず。市道まで泡が出る経路なのか理解出来ない。

総務部長 泡消火器の噴出ノズルからかなり広い角度で噴出するようになっており、一番窓側の装置から出た泡が開いていた窓から外に噴き出したものと考えている。また一部、泡が側溝からわき上がる形で建物外壁へ噴き上がったとも聞いている。

森谷議員 立ち会った市職員に聞いても、自分はゲートに居た、自分はどこどこに居たということで、状況に無関心だったわけではないと思うが誰も見ていないらしく聞いても分からない。ある程度は周りも把握するべきだ。また復旧に向けての対応だが、立て看板やフロアに消火器2本ずつと書いてあるが、事故が起こったのが16日、その対応が27日、随分日にちがかかっている。本来すぐやるべきだと思うのだが。タイムラグがあまりにも大きすぎるが。

総務部長 ご指摘の件はおっしゃるとおり。16日に発生して復旧対応の代替措置が27日なので、10日程のタイムラグがあった。こちらの判断が甘かったと思うが、当初は原液を詰めれば済むと思っており、その間は大丈夫という甘い判断をしていた。27日に消防から改めて指示があり、消防と協議して今回の措置を取った。それまで措置を取らなかったことは判断が甘かったと反省している。

森谷議員 駐車場利用者に聞き歩いている。多分色んなことをされていないと思うが。何が不都合か全部聞いた上で、本当は総務文教委員会でそれを質問したかった。対応してないかどうかということ。総務文教委員会で私の質問はシャットアウトされた。私の方が総務文教委員よりもよく知っている。現場にも行って危機感を感じて、市民のために何とかしようと燃え上がっていた。それを内容も聞かずにシャットアウトされたのが悔しい。植田部長、私の情報もきっかけになったのは事実だろう。

総務部長 それは間違いない。  
西田議長 他に。笹田議員。  
笹田議員 総務も傍聴したが、これからこの施設が指定管理に向かう中で、こういったものが原因不明のまま出すのは市としてどうなのか、という考え

総務部長	をお持ちだと思ふ。この事故に関して、今後の指定管理の委託への影響について、分かる範囲でお願いしたい。
西田議長	この誤作動、平成16年頃に1回起こっていた。今年また別の所から誤作動が起こった。この建物が建てられてからかなり時間が経過しているため、全ての配管等をやり変えるのが筋かもしれないが、かなりの費用が発生するため、原因と思われる部分だけの改修で、何かがあった時は市の責任において対応すべきと考えている。指定管理者にこの部分を負担していただくとは思っていないため、指定管理制度への影響はないと考えている。
西田議長	他に。 ( 「なし」という声あり )
西田議長	無いようなので、この件については終了する。

**(2) 敬老乗車券交付事業について**

**(3) 広島電鉄高速バス「浜田駅～有福温泉区間」廃止の申し入れについて**

**(4) 瀬戸ヶ島埋立地における水産事業実行可能性調査について**

西田議長	この3件について、地域政策部長。
地域政策部長	( 以下、資料をもとに説明 )
西田議長	(2)について議員から質問は。 ( 「なし」という声あり )
西田議長	(3)について議員から質問は。澁谷議員。
澁谷議員	これまで東には行くけど西の三隅方面には一台も行かないので、担当課には検討をお願いをしていた経緯がある。その進捗状況を伺う。
地域政策部長	広島からの高速バス運行については、浜田駅と広島間の利用が多い。広島から来るバスは、有福温泉へ向かう便以外は浜田駅終点となっている。例えば大阪から来るバスは江津方面と益田方面へ一往復ずつ行っているが利用者が増えない。今は西に行けば石見交通浜田営業所があり、そこで待機も出来ると思うが、広島・浜田間の高速バス自体の利用者数が減少傾向にあるとのことで、それを延伸することは難しいのではないかと思う。今のような話は最近十分に協議はしていない。
澁谷議員	全てのバスを西へというのは無理だろうが、そういう声がある以上はまず1台からスタートしてみるとか、そういう実験期間を設けたりとか、住民サービスで満足度を高めるためのチャレンジはすべきだと思う。しかし部長答弁には熱意が感じられなかった。
地域政策部長	一応、事業者と協議する。
西田議長	他に。 ( 「なし」という声あり )
西田議長	(4)について質疑は。 ( 「なし」という声あり )
西田議長	無いようなので、この件については終了する。

**(5) 平成28年度 個人市民税の当初賦課の状況について**

**(6) 所得別所得金額の推移について**

**(7) 浜田市中心市街地における家屋解体件数の推移について**

西田議長	この3件について、財務部長。
------	----------------

財務部長  
西田議長  
牛尾昭議員

( 以下、資料をもとに説明 )

(5)について議員から質問は。牛尾昭議員。

浜田市経済がいかに落ち込んでいるかよく分かる。部長にお願いしたいのは、年金収入欄だが200万円以下でくくってあってそれが相当数と出ているが、年金にも色んな種類がある。浜田市は国民年金の方が非常に多いと認識しているので、200万円以下だけでくくるのではなく微に入り細に入り出していただくと更に状態が掴めるかと思うので、どうぞよろしく願います。

財務部長

貴重なご意見に感謝する。おっしゃるとおり。国民年金の満額はずっと低下している。分析してみたい。

森谷議員  
財務部長

分離課税等が載っていない。どのように考えておられるか。

専門的に細かいものは説明しづらいのだが、一応所得は全て載せているので合計所得金額になっている。ただしどこに入れるかと言うと、譲渡所得、総合譲渡と分離が入っていると考えていただければ理解いただけると思うが。普通、所得の分類をする時にわざわざ分離とかいう表現は使わず、総合譲渡と分離の譲渡を一緒に譲渡所得と表現するので、その辺でご理解いただければと思う。

西田議長

先ほどから(5)と(6)が一緒になっているので、もうまとめて質問を受ける。森谷議員。

森谷議員

総合譲渡とは車を売ったとかいうもので、分離譲渡は土地を売ったりしたものを言う。2ページの表の中の一番下が合計所得金額、その上が総所得金額等で、「等」に何が入るのか微妙だが、差額に分離課税や土地譲渡があると考えて良いのか。

財務部長

専門的で細かい質問なのでびっくりしている。総合譲渡所得にプラス等がついた場合、その中に分離所得が入る。

森谷議員

日頃から三隅道や高速道路っぽいものが伸びている。そこで1億入ったとか6000万円入ったとかいう話を聞く。しかし市役所の発表では、それが経済にどう好転したという話がないが、あれらの毎年の買上げ金額は何十億円くらいになっているのか。

財務部長

金額の把握は出来ていないが、平成初期時代、特にバブル期で主要事業がある時は、今言われる等の部分の分離譲渡所得は、徹底的な研修と把握で、全てのもとの金額を把握し、更に資料で分類して、ここが分離譲渡所得部分、ここが総合譲渡所得になる部分と事前に分けて確定申告を受けていたが、今の所残念ながらそこまでの把握はしていない。

森谷議員

そういう細かい把握を望んでいるのではなく、経済的に何億円くらい国が買上げているのかと、経済効果がどんなものか知りたい。

財務部長

国の事業、収用事業がこの地域でどのくらいあるのか、また県の事業もあるので、合わせてどのくらいかは把握していないが、収用事業は5000万円の特別控除があるので、通常譲渡所得の20パーセントの税率で、はるかに有利な控除がある。そうするとそれを消費に使う、または土地を購入する、建て替えると、色々と経済効果は最大限あると考えている。

森谷議員

5000万円控除や3000万円控除があったりすると、控除があるから税金には反映しないのだが、表では所得としては分かるという認識で良いのか。

財務部長

合計所得金額、総所得金額の中には入る。そういうご理解で良い。等

は厳密に言うとな取得原価を引いた残りの7000万円。

西田議長 (5)、(6)で他にあるか。  
( 「なし」という声あり )

西田議長 では(7)について。森谷議員。  
森谷議員 解体した後に家が建つ土地のことだが、普通は自分の家を建てるのが想像しやすいが、これだけ50パーセントから20パーセント台に変わるといことは、解いた後に所有者が変わった後、変わるか変わらないかはどのような感じなのか。

財務部長 基本的に変わる部分はあるかと思うが、そのまま取りあえず駐車場か空き地にして、あわよくば駐車場経営をする。もう1つは譲渡出来ないか、その二通りの方策としてこうされているのではと分析している。

森谷議員 私はこの表を見てプラスの評価をしているが、財務部はどのように評価しているのか。

財務部長 必ずしもプラスとは見ていない。先ほどから言うように、本来なら都市機能・商業機能があればここへ建て替えて事業が出来る。そうすると土地評価が上がる。そういうものがあるはずなので逆に出ていると考えている。

森谷議員 これを見る限り、何もなかった時の税収よりも解体した後に建物が建った後の税収の方が多いのではないかと思うが、その解釈で良いか。

財務部長 住宅用地の特例で、居住用の建物があって更地になった場合は土地が6倍になる。建物は経年減価で2割くらいまで落ち込んでいるので、そうすると6倍になった方が税収が上がる。残念ながらこの地域はどちらかと言うと居住用よりも事業所専門にされている所が多く、元々6分の1の適用が少なかった地域と考える。

森谷議員 下の棒グラフだが、最初は半々くらい。これは、そういう所に土地を買い求めて建てる人が多いのではないかと思った。それがある程度尽きてしまうので2、3割くらいになるのではと思うが、これは整備された市街地に向かっているとは捉えられないものか。

財務部長 考え方の捉え方だと思う。全てが上手くいって土地の売買が出来るとは思っていないし、既に駐車場はこの地域では飽和状態。駐車料金の値下げが始まっていると見ているし、全てが良い方向ではなく解体はしないが人が住んでない所もたくさんあるので、もしそれを分布で見るともっと違った結果が説明できるのではないかと思う。

西田議長 他に。無いようならここで暫時休憩する。再開を午後1時丁度とする。

[ 12時 02分 休憩 ]

[ 13時 00分 再開 ]

西田議長 休憩前に引き続き会議を再開する。金城自治区長も副議長同様、今欠席されておられる。

#### (8) ひとり親家庭に対する支援について

西田議長 この件について、健康福祉部長。  
健康福祉部長 ( 以下、資料をもとに説明 )  
西田議長 議員から質問は。

西田議長

( 「なし」という声あり )  
無いようなので、この件については終了する。

### (9) 浜田港拠点化形成研究会について

#### (10) ふるさと寄附について

西田議長

この2件について、産業経済部参事。

産業経済部参事

( 以下、資料をもとに説明 )

西田議長

(9)について議員から質問は。足立議員。

足立議員

観光団体等の区分の中のメンバーを確認させてもらったら、観光協会や観光会社が入っているのは分かるが、全国的にクルーズ船が来た場合にテレビ等で放映するにはバスが何台も来て、そのバスに乗るという形を取っているだろうと思う。浜田市内には少なくともバス会社が2社ある。その会社がこの協議会のメンバーに入っているなら良いが、浜田以外にも益田や大田に至る小さなバス会社等も、こういったメンバーに加入しているか、それを把握されているか、お尋ねする。

産業経済部参事

代表的な所は数社入っている。

足立議員

それは書いてあるので分かる。それではなく、中小のバス会社も含めないと、本当にクルーズ船が来た時に県外業者を呼ぶことになる。地元の会社を使うような態勢が出来ているのかお尋ねしている。

産業経済部参事

クルーズ船を誘致するにあたって、バスのチャーターも必要条件の1つになる。どういったバス会社に協力していただけるかについては、今後のワーキンググループ内で検討しながら、少しでも多くのクルーズ船誘致が出来るよう考えたい。

西田議長

他に。

( 「なし」という声あり )

西田議長

では(10)について。森谷議員。

森谷議員

連携会は民間なので、執行猶予中の前科のある人がいても市は関知しないとのことだったが、それは公式見解ととらえて良いのか。それともそういう人たちも社会復帰センターのように仕事に入れて、福祉的な意味で頑張ろうという方針なのか。公式見解を聞きたい。

産業経済部参事

ご指摘の点は把握しているが、浜田市は事業者連携会と連携しながらPR事業を進めていかねばならないと承知している。PR事業については事業者連携会が主体的に実施されるべきであると認識しているので、市としては関与しない考え方である。

森谷議員

そういう理屈も通用するかもしれないが、そもそもはふるさと寄附、浜田市がやっていることで全てが回っているのだから、そういうのが通用しない人がいてもおかしくないと思う。六本木ヒルズで催されるふるさとチョイスに絡む企画は相当長い期間に及ぶが、これは浜田市職員が前面で、提携会が希望によりついて来られるという流れと把握して良いのか。

産業経済部参事

そのとおり。主体的には市がやり、その協力を連携会で行う。

森谷議員

ということは浜田市職員は9日間、何人くらい行かれるのか。

産業経済部参事

寄附の受付等があるので、最低でも2名は参加したいと思っている。

森谷議員

職員が2名ということは、他にも行かれるのか。

産業経済部参事

職員は2名だが、グッズ配布や抽選会等のPR事業については連携会に

森谷議員	<p>お願いしたいと考えている。</p> <p>4階のふるさと寄附室には臨時の方がたくさんおられるが、あの方たちは行かないのか。</p>
産業経済部参事	<p>今の所、市職員2名を考えているが、正規職員が期間中ずっと貼りつくかについては検討中であり、場合によっては嘱託職員の協力もいただきながら対応したいと考えている。</p>
森谷議員	<p>ANAふるさと納税と書いてあるが、このサイトは6月1日から1ヶ月たって成果はどうか。</p>
産業経済部参事	<p>6月1日からスタートしたが、件数は200件、金額で280万という状況。PRも不足していたので、今後力を入れて新規寄附者を募りたい。</p>
森谷議員	<p>楽天等は手数料がかかる。ふるさとチョイスやANAの手数料は似たようなものか。</p>
産業経済部参事	<p>ふるさとチョイスの手数料は5パーセント。ANAについては10パーセント。ふるナビについては一般が5パーセントだが、プレミアム会員については8パーセント。</p>
森谷委員	<p>新しく部署が変わってから理屈は言われるが、利用出来る人材は利用して、ノウハウを盗んで絞りつくすくらいの気構えがあるべきではないかと思うのだが、どうも涼しい感じに見える。難を食い止める気迫が感じられないが大丈夫か。</p>
産業経済部参事	<p>気迫が足りないというご指摘だが、私自身は一生懸命やっているつもり。ノウハウについても前部長が上手くやってこられた部分のアドバイスをいただきつつしっかり連携し、去年並みの寄附が集まるよう努めている。</p>
森谷議員	<p>アドバイスいただきながら、ということは、アドバイスをしてもらいながら進んでいるという認識で良いか。</p>
産業経済部参事	<p>側面的に気がついた点があればご指摘をいただきながら、それを活動に活かしている。</p>
西田議長	<p>他に。足立議員。</p>
足立議員	<p>六本木ヒルズに行かれる9日間、職員を派遣するわけだから目標を掲げてもらいたい。いくら程の寄附金額を目指すのか。</p>
産業経済部参事	<p>はっきり申し上げて具体的な金額は掲げていないが、かかる経費分くらいは……1日200人くらいの寄附者が募れたら良いと考えている。1人1万円なら200万円。それ以外にもマスコミへの露出による効果が得られるのではと期待している。</p>
西田議長	<p>続いて澁谷議員。</p>
澁谷議員	<p>具体的には6月末までの3ヶ月で、前年比何パーセントでどのくらいの寄附額になっているのかお尋ねする。</p>
産業経済部参事	<p>6月末で2億1000万円。29日に2億円を越えた。正確な数字は持ち合わせていない。昨年のペースが6月末で4億1000万円を越えていたので、約半分のペースで推移している。</p>
澁谷議員	<p>50パーセントの目標達成となると、今年度予算からすると10億だったと思うのでほぼ予定どおりの気もするが、担当が変わられてからしばらくは惰性で前年度並みに行くかと思っていただけなのに下がるスピードが速いように思う。担当部長のお考えは。</p>
産業経済部参事	<p>昨年は4月に限度額が2倍になる、確定申告が必要ない等の税制改正が</p>



あった関係で、マスコミが取り上げる割合も多かったことで、ふるさと納税がより身近な存在になり寄附者がずっと伸びていたが、今年についてはそういった特徴的なものがないことと、熊本地震の影響で下回っている。これは浜田だけではなく全国的な傾向として少ない状況である。

瀬谷議員 目標の繰上げ寄附額は50パーセント、予算に対して100だとしても、今見ているとそれを維持するためにコストをかける方向に行っている。例えばANAのふるさと納税、これは今10パーセントという歩合制だったが、そこへ申し込むだけでもただの歩合制で済むのか。年間費用は発生しないのか。

産業経済部参事 全体的な契約手数料的なものはかからない。実績に対しての手数料のみ。

西田議長 他に。

西田議長 ( 「なし」という声あり )

西田議長 無いようなので、この件については終了する。

### (11) 高度衛生管理型荷捌所の整備スケジュールについて

### (12) 浜田PR大使「千葉すず氏」の委嘱について

西田議長 この2件について、産業経済部長。

産業経済部長 ( 以下、資料をもとに説明 )

西田議長 (11)について議員から質問は。森谷議員。

森谷議員 50数億円になりそうな事業費というのは、表で言うと上の部分か、上下合わせての部分か。

産業経済部長 上の部分。

森谷議員 下の部分の事業費は、うちが出すのではないにしてもどのくらいになるのか。

産業経済部長 今伺っているところでは4号岸壁の耐震化、7号の耐震岸壁、それとマリン大橋の耐震強化工事も含めて、島根県からは20数億円とうかがっている。

森谷議員 先ほど話に出た、荷捌所のランニングコストについて。浜田が一番遅れているそうなので他所がどのくらいかかっているかは調べきって、頭に数字が入っていると思う。だいたいどのくらいになるのか、また負担はどのように考えているか。県、JF、浜田。

産業経済部長 実際に高度衛生管理型は全国で進められており、計画自体は浜田が最終だが、境港の工事が現在開始されたところ。境港については当初約120億円で始まっているが、耐震化も含めてトータル200億円程度になる見込みだという話をうかがった。今後工事が進捗され、具体的なランニングコストが出ると思う。ランニングの詳細はまだ出ていない。全国の状況も詳細について調べたい。

森谷議員 境港と比べて欲しいということではない。他も先行している。いくらなんでもランニングコストが分からないから手探りでやってみて、蓋を開けたら分かるということで出発してはいないと思う。実は分からないまま出発しているのか。

産業経済部長 今現在の特定第三種漁港、東日本大震災の影響をすごく受けておられる所もあり、状況を見ながらランニングについて調べてまいりたいと思っている。岸壁についてはかなりの部分が工事中なので、今後想定され

森谷議員　　るランニングについては、ご指摘のとおりきちんと把握したい。  
今そんなことを言っているレベルではない。アローアンスの数字を使  
っていいから、例えばランニングコスト100万円から10億円の間になるの  
は間違いない、そういう形ででも出来るだけ狭めて、5000万円から1、2  
億円までだとか、そういう言い方でも。大金使って勝負をかけているわ  
けだから、もう少し緊張感を持って欲しい。

産業経済部長　　ご指摘の点はもっともである。ランニングコスト、維持管理費、電気  
水道光熱費、それに対する修繕見込み、そういった所で。現在、まだ実  
際には東北の方も完全には計画ができてはいないので、進捗状況をつぶ  
さに紹介していきたい。

森谷議員　　信じられない。あまりにも金額が大きいから知っていて黙っているの  
か、本当に知らないなら仕事をしているとは言えない。だって一番最後  
なのだから、先行の所がいくら見積もっているか、11港全てが見積りも  
せずやっていたとは考えられない。もう少し危機感を持て。電話番号を  
教えてもらって僕が聞こうか。電話すれば済むことだろう。もっとシャ  
キッとやってくれ。

産業経済部長　　なかなか各港の管理者によって変わってくるのも事実。それに直接か  
かるランニングコスト、またそれにかかる経費、県が管理している所等  
で詳細については変わってくると思っている。その部分は充分調査する。

西田議長  
澁谷議員　　続いて澁谷議員。  
55億円のうち3分の2が国ということで、浜田市が20分の1という説明だ  
った。これは以前、過疎債を使うとか使わないとか色々あって3分の1の  
財源の区分けは県が負担するのか。

産業経済部長　　詳細については今後数年間、過疎債といった有利なものについてはそ  
れを賄っていただきたいと思っている。それらの国負担を除いた残り分  
の半分を県が見ていただけることになっている。

澁谷議員  
産業経済部長　　過疎債は島根県に却下されたのではなく、まだ可能性はあるのか。  
これはうちの財務と充分調整していかねばならないが、年度計画で市  
に対する割合もあろうかと思う。その中から優先的に取り入れていた  
きたいという思いで調整したい。

澁谷議員　　20分の1なら2億7500万という金額。同僚議員がランニングコストにつ  
いて話していたが、これは浜田市に所有権があって、委託料は折半して  
やるのか。実際に使うのはJFだが浜田市がランニングコストを負担す  
るのか。他の特三漁港はどのような形になっているのか。

産業経済部長　　市の所有物なら指定管理者方式として導入する。そこで営業活動をし  
ていただくわけなので、その活動利益については市が取るのか指定管理  
者が取るのか、利用料金制という制度もある。一般的に我々が考えてい  
るのが、市が市場設置者となるので建物自体は市が所有となる。土地は  
島根県が管理している。そこで一応港の市場を開設していただく。そう  
すると市場の管理運営についてはJF島根に指定管理契約を結ばせてい  
ただきたい、ということは想定される。その費用負担については、従来  
の指定管理者ならこれだけの指定管理者で、売上がこれくらいの見込み  
で、営業がこれくらいだから、家賃相当部分についてはいくらしして、  
維持管理費を負担していただき、それで利益が上がったら市に納入して  
いただいている。他施設だと負担が充分でない所は市が負担しているが、

現在そこで営業活動、市場を管理運営していただきたいということで、J F との費用負担については調整協議することになるかと思う。しかし一般的には建物が市所有なので、大規模修繕等は市がきちんと責任を持たねばいけないと考える。

澁谷議員

結局、大型漁船が水揚げした時には当然使用料を市場へ払うわけだが、浜田市の取り分でプラスになるのか。

産業経済部長

現在 J F でずっと運営してもらっているのも、その方式についてはあまり変化するのは望ましくないと思っている。現状のやり方がずっと続けば、円滑なスタートが切れるものと思っている。ただ、市場の建物自体が浜田市所有となるので、それに対しては家賃という名目でいただけるのか、賃借料という形でいただけるのかということで、応分の負担については J F で考えていただく必要があるのではと思っている。出来れば土地と建物は本来減価償却がないので、基本的にそれを使って営業活動をすればプラスになると見込んでいる。その中で家賃にかわるものを市がいただく。だから市としては大規模修繕については充分見込んで行く必要がある。あれだけ大規模な施設となると、将来にわたっての修繕については充分検討していく必要があると考える。単年度で市が儲かる部分までは詳細な試算をしていない。

西田議長

他に。

( 「なし」という声あり )

西田議長  
布施議員

では(12)についてご意見は。布施議員。

元気さと4人の子育てをした女性としての立場と斬新な発想、本当に浜田のPR大使として、山崎ていじさんも歌で色んな貢献をされているが、良い人材だと思っている。人材なのだが、このPR大使の提案・提言を今まであまり活かしきれていない状況があって、非常に残念でならない。

山崎ていじさんにしても歌が流れるのは浜田駅のプラットフォームくらいで、あとは浜田市のPRがなされていない。かえって松阪や違う所でPRされている。それが本当なのだろうが、浜田市自体も知らない人がいっぱいいる。PR大使は外でもそうだが浜田市民に対してもPRするのがPR大使だと思っている。千葉すずさんは先日の和紙サミットでもよく提言・提案をしていた。そういう感覚を是非活かしていただきたい。担当部としてどのようにPR大使を利活用されるのか。

産業経済部長

貴重なご意見をいただいた。市民に対するPRについては、うちとしてもまだ不十分だと反省しなければならないし、今後PRに努めてまいりたい。

千葉すずさんの活かし方については、先般の和紙サミットでも壇上から率直なご意見を賜ったが、交流会の席上でも非常に力強い言葉をいただいた。それはご自身が世界的に高い知名度を持っておられるし、オリンピックにも出られたということで、東京五輪に対する意気込みもそうだったが、ご自身が本当に浜田のことをよく評価していただき、自分は全力で頑張るんだとおっしゃっていただいたのが印象的だった。おっしゃるように最大限、千葉すずさんの知名度やお考えを活かして議員のご指摘に応えられる活動をしていきたい。

布施議員

是非していただきたい。和紙サミットについて疑問点がある。浜田市には和紙会館がある。第1回和紙サミットをその会館で開かれなかった残

念さ。規模があるとは思いますが、2日目に関係者が行ったと言われたが、まず会館を見ていただき、そしてその近くでサミットをしなかったのか。

もう1つはブータン王国との関連があまり紹介されなかった点。浜田市はそういう世界的な人材を育てようと、ブータン王国から研修生を受け入れたり、担当課でもごく最近現地に行ったり、そういう連携の紹介があつてしかるべきだと思っていたので非常に残念でならない。ユネスコ無形文化財に指定された3市なので、浜田市の特徴を出すためにこういう所はアピールしすぎるくらいしなければいけない。それが全然できていなかった。それについて何かあれば。

産業経済部長

サミットの会場が県立大学から市内のホテルで、議員のお気に召さなかったとのことで。三隅も検討に上がらなかったわけではないが、熟慮の上で県立大学並びに市内の方が望ましかろうということで決めたので、ご了解いただければ。

2点目のブータンとの関係だが、これについてはなかなか言及する場がなかったことは反省している。今後は広島市での開催も予定されている。ブータンとの縁については充分肝に銘じてやっていかなければならないと思っている。

西田議長

他に。森谷議員。

森谷議員

千葉すずさんはどこから来られているのか。

産業経済部長

元々は大阪のお生まれとお聞きしている。

森谷議員

千葉さんが浜田に来て何の効果もないに等しい。他所でアピールしてくれた方が良い。何故こちらで開催するイベントに呼んで来てもらうのか分からない。それなら六本木ヒルズに行ってもらえば。山崎さんは分からないかもしれないが千葉すずさんならまだ分かるではないか。何故そちら側で利用されないのか。こちらで開催するイベントの目玉ゲストのような扱いになっている。厳しい聞き方をするが、彼女の義務は何で、報酬はいくらか。

産業経済部長

浜田をPRしていただくことをお願いしている。報酬はない。こちらにお呼びする際の交通費や宿泊費は実費弁償している。

森谷議員

人にもものを頼むのに失礼な話だと思う。観光協会も理事長からタダ働きしている。そこで成果を上げろと言っても忙しいし無理がある。千葉さんだって暇かどうか知らないが、報酬を差し上げるべきものだと思う。何故、利用し得のように扱うのか神経が分からない。宣伝していただくと言っても、宣伝してもしなくても分からないような形でしかない。もっと仕事しやすい形でやっていただくとか。名刺も手裏剣みたいに配るだけになっている。何かずれていると言うか、千葉さんに浜田PR大使として頑張ってもらいたいのか。礼も失しているし効果もないのでは。浜田のイベントでただ目玉があるくらいの話。

産業経済部長

ご指摘は本当にもっともな点である。きちんと仕事をしていただくには、きちんとした報酬を払う。それは当たり前。非常に難しいのが、ご出身であつたり縁があつたりして何とか応援をしたいという話から発展してきている。確かに報酬もあげてきちんとやっていただく、成果も決めてということだろうと思う。緩やかな決まりからスタートさせていたでいるのも事実。その点について議員のお気に召さないのは充分分かつている。

西田議長

千葉さんのお生まれは仙台で、今のお住まいが奈良とのこと。  
他に。

( 「なし」という声あり )

西田議長

無いようなので、この件については終了する。

**(13) 「浜田市空家等対策の推進に関する条例概要(案)」及び「浜田市空家等対策計画(案)」のパブリックコメントの実施について**

西田議長

この件について、都市建設部長。

都市建設部長

( 以下、資料をもとに説明 )

西田議長

議員から質問は。森谷議員。

森谷議員

空き家と言えば宇津課長の守備範囲だと思っていたので、議席の前と後ろで良く話し合っていると私は言ったつもりだった。この空き家は都市建設部の守備範囲、砂川さんの空き家と都市建設部の空き家と、県営住宅とか、その住み分け、連携、すり合わせはどうなっているのか。

都市建設部長

これは議員立法で出来た法律であり、昨年から施行されている。それに伴い、現在都市建設部で所掌している空き家の適正管理に関する条例、これは4年前から施行している。ただ、新しい法律ではこれだけに留まらず、我々が今までやっていたのは危険空き家だったが、新しい法律では空き家撤去後の跡地の活用、跡地の環境に関わることまで謳ってある。なので事務を所掌するのは都市建設部だが、先ほど説明したように計画には担当部署をそれぞれ載せている。浜田市全体で取り組むことにしている。決してセクト主義ではない。

森谷議員

全体で取り組むのは願ってもないことだが、県営住宅が出来ると空き家を整備して貸家にするのとは完全に相反すると思う。埴部長の所も先ほど資料にあった。危険家屋を潰して更地になったと。そこも利用して良い街並みを作ったりということにも繋がると思う。実際に11ページを見ろと言われて見るが、見たってイメージが湧いてくるわけでもない。もう少し落とし込んだ説明が欲しい。私にはバラバラに見える。

都市建設部長

申し上げたのは、対策計画の案と新条例の案をパブリックコメントにかけるということを説明している。決して内容についての質疑にここで答えることにはしていない。

森谷議員

市民のためにやるわけだから少しくらいどうのこうのあった所で、目的が市民のためなのだから住み分けをどうのこうのする必要はない。きちんとすり合わせをしているように見えない。そこを言いたい。

もう1つは、パブリックコメントのことだが、いつもこんな感じ。例えば市役所職員も言う権利はあるのだろう。市役所職員はパブリックコメントを寄せる権利がないのか。

都市建設部長

市役所職員も議員の皆さんも、パブリックコメントに意見することは可能である。

森谷議員

そこで、下から5行目くらい。住所氏名が明記されていないものは受付出来ない。受け付けるくらいやってあげれば良い。都市建設課長が違う意見を持っていて言いたいといっても、その意見がどこの誰のものか分かったら嫌ではないか。しかしその専門意見は取るに値するものだと思う。

もう1つ、下から※印2つ目。個別回答は行わないと言われているが、

行ってあげれば良いではないか。それもオープンにすれば良い。そうでないとパブリックコメントは集まらない。有権者4万人としていつもどのくらいのパブリックコメントが集まるかご存知か。

都市建設部長 最後の質問について、私は知らない。先ほど出た担当課長の例えの話、違う意見を持っているのではないかと言われたが、仮定の話について私は答えられない。

森谷議員 私が質問している意図は、本当にパブリックコメントが欲しいなら規制を取り払えばどうかということだ。

都市建設部長 ここに書いてあることをやめたらどうかというご意見だと思うが、恐らくパブリックコメントをするにあたり、うちで条例なり規則を作っている。それに基づいてやっていると考えている。

森谷議員 成果が上がらないなら変えなければいけない。今更言っても遅いのかもしれないが。図書館など、どこにこれが置いてあるか分かるか。影に隠れていて本当に分からないように置いてある。

都市建設部長 おっしゃった、成果が表れていないというのは森谷議員個人のご意見かと思う。それなりにしっかり意見を聞きながら、これまでのパブリックコメントについては対応してきていると思っている。

西田議長 意見として賜っておくそうである。他に。岡野議員。

岡野議員 空き家についてパブリックコメントを実施するそうだが、この文章をそのまま載せるのだと思う。これは建築や法律に詳しくないと分からない文章なので、どういうことがテーマなのかを出来るだけ分かり易く導入してあげた方が良い。全部読み込むのは大変だと思う。特に「空き家等」と書いてあるが、これは耕作物や立木や雑草等も含んでいると思う。浜田市の場合は特に、空き地や近所の不在地主の雑草、放置された物、他人の土地に勝手にごみを捨てるといったことがある。そういったご近所トラブルを私はよく耳にする。それらに対応出来るのかどうか、説明をされた方がパブリックコメントが取り易いのではないかと思う。その点について。

都市建設部長 一応、条例概要については解説として、それぞれの条文の下に載せている。ただいまおっしゃった不法投棄等に関しても、そういったことが問題であるから国は特措法を作った経緯もあるので、当然、国の考え方にならってこのようなものを作り、市役所内の担当部署と連携しながらやっていこうと、条例改正と計画案を作ろうとしている。ご理解いただきたい。

西田議長 続いて、佐々木議員。

佐々木議員 以前、一般質問でこれを取り上げた時、新しい計画を作らねばならないという話だった。その時に一番難しい判断を求められる部分というのが、特定空き家の定義4つ、新たな概念として示されているが、当該地域においてこれがどう当てはまるかの判断が一番難しいと言った覚えがある。少なくともそれをクリアするために協議会を立ち上げるが、不動産や建築、学識経験者等書いてあるが、土地家屋調査士を是非入れるべきだと言った覚えもある。経過がどうなっているか。またこの4つの基準について国県の基準も明確なものが示されてきているのか。状況が分かればお願いします。

都市建設部長 空き家対策計画、6ページに特定空き家等の総合判断基準として国が示

したものを載せている。国県においてこのような基準を示しているので、基本的にはこれに沿って考えていきたいと思っている。

もう1点、検討委員会にそういった人をという話だが、入れるように人選を検討している。

西田議長

他に。

( 「なし」という声あり )

西田議長

無いようなので、この件については終了する。

#### (14) 浜田市中高一貫教育シンポジウム開催のご案内

西田議長

この件について、教育部長。

教育部長

( 以下、資料をもとに説明 )

西田議長

議員から質問は。足立議員。

足立議員

中高となっているが、高校においては当然島根県立だと思う。ここには県関係の機関は含まれないのか。

教育部長

これは浜田市主催で計画している。昨年12月に島根県に中高一貫校について要望書を提出した。これは浜田高校に併設型ということで県立の中学校を併設して中高一貫校の要望だった。この可能性として市としてまずは考えていこうということで市が主体であり、これの広がりを持って県へ要望することも考えていきたいと思っている。

足立議員

中高とのことだが、地区によっては小中一貫というお話もあったと思う。その話は湧いたり消えたりしているが、そういった部分は今回の物とは全く関係無いと考えて良いか。

教育部長

中学校区単位で小学校と中学校が連携しようという取組を浜田市で行っているが、これは中学高校を一貫して6年間子どもたちを育てるもので、高校に中学部を設けて中学部と高等部、6年間を通して子どもたちを育てるものなので、小中連携とは少し違う。

西田議長

他に。

( 「なし」という声あり )

西田議長

無いようなので、この件については終了する。

#### (15) 水道料金改定時期の延期等について

#### (16) 市街地下水道整備計画方針(案)について

西田議長

この件について、上下水道部長。

上下水道部長

( 以下、資料をもとに説明 )

西田議長

(15)について議員から質問は。

( 「なし」という声あり )

西田議長

では(16)について議員から質問は。笹田議員。

笹田議員

松原の写真が写っている。いつも言われるのは、大雨が降った時には川からよしが流れてきて大変だし、地元住民からすればそういう処理施設が来れば迷惑施設という位置づけが多分捉えると思う。国府でも恐らくそういう話があったはずだが、住民説明会が8月上旬とのことで時間がないだろうが、住民に対してこの施設を持ってくることによってプラスアルファの話があるのか。

上下水道部長

地元住民の方々に大変ご心配をおかけすると思うが、地元にメリットがあるのかについては、まずは概要説明をしないことにはどんなものが

笹田議員	出来るのか分からない。その後色々な意見をいただきながら、何か問題があるようなら誠心誠意対応したいと思っている。今この時点では持ち合わせていない。
瀬谷議員	松原の漁師は昔は殿さまのお抱えだったこともあってプライドが高い。ちゃんとした説明をしないと理解が得られない地域であることを認識しておいてもらった方が良い。
上下水道部長	先週金曜の全員協議会においてリハビリテーションカレッジに関する説明があった。その時も50人の現状入学者に対して30名増の80名という計画が出されていて、それは希望的観測というか楽観的観測だと感じた。浜田市も、国府の接続率が当初予想の75%から50%ちょっとで、一般会計から繰出しをしている。要するに浜田においては接続率が極めて問題だと。高齢化が進み次世代は都会に住んでいる。店舗数も徐々に減っていることを考えると、接続率が担当部の読みと全く乖離しているのではないか。国府は30年後は80%になるとの答弁を先日の常任委員会でもいただいた。その理由というのが全国平均がそうだからと。全国と浜田とでは全然違うだろうと言うのだが、その頃には担当職員は退職されている。余程精密な計画、接続率がなければこのまま進めていただいても、今の財政状況を考えるとどうにもならないと思うのだが。接続率に対してどのような最低ラインをお考えなのかお尋ねする。
西田議長 西田議長	接続率についてはご指摘のとおり、国府地区は思うように数字が上がっていない。今回この優先区域を選んだ理由の話に戻るが、公共施設が多い、集合施設が多いといった、非常に収益性が確保出来るという判断でこの地区を選んでいる。接続率の予測値は全国平均をもって試算しているが、仮にこれを多少下回っても黒字化の見込みは立つのではないかと考えている。今の予定では仮に平成31年から工事が始まり概ね10年で整備されたとして、平成70年には起債が全て償還後には黒字化となっている。接続率によって多少の年数のずれはあるかもしれないが、黒字化になるのではと考えている。
西田議長	他に。
西田議長	無いようなので、この件については終了する。

**(17) 美又温泉公的施設検討会議の報告について**

西田議長	この件について、金城支所長。
金城支所長	( 以下、資料をもとに説明 )
西田議長	議員から質問は。
西田議長	( 「なし」という声あり )
西田議長	無いようなので、この件については終了する。

**(18) その他  
(配布物)**

- ・ 浜田市定住自立圏共生ビジョンの策定について (中間報告)
- ・ シングルペアレント介護人材育成事業第3期生の応募状況について
- ・ 市税等における減免件数等の推移について
- ・ 「コンビニエンスストア」納付の利用状況について
- ・ 平成27年度市税等徴収率について



- ・縦覧・閲覧件数等について
- ・放課後児童クラブの入会状況について
- ・平成27年度ごみ排出量等について
- ・浜田市火葬場整備計画の見直し（案）について
- ・食による賑わい創出事業に係る地域おこし協力隊の活動拠点変更について
- ・浜田からの贈り物情報誌「はまおく」
- ・平成27年浜田市農業産出額について
- ・島根県きのこの里づくり事業について
- ・危険木・支障木緊急除去事業の運用について
- ・漁業別水揚げについて
- ・国民宿舎千畳苑の大規模改修後の収支見込について
- ・市内中学生の進学等の状況について
- ・平成28年度全国高等学校総合体育大会体操競技について
- ・浜田市体育協会発足10周年記念事業について
- ・平成28年度浜田開府400年記念関係講演会について
- ・浜田市農畜産物加工施設の状況について

西田議長  
都市建設部長

その他について、執行部から無いか。都市建設部長。

報告事項ではないが、6月定例会の6月23日の森谷議員の質問の際、自分の知り合いに聞いたことだという前置きで、久保田市長の実家の周りだけ側溝整備が去年行われており、疑念を持つというような意味合いの発言をされた。直接の質問ではなかったなのでその場での訂正はしていなかったが、その後テレビを見られた方や議場におられた方々が疑念を持たれたこともあろうかと思うので、説明しておきたい。

このことは天満町の自治会から、もう4年くらい前だと思うが陳情が出ていた。それにに基づき現地調査した結果、現地の側溝の状況が非常に悪いとのことで年次計画を立て、昨年27年度から現場に改修事業に入っている。何故あの部分を先にやったかと言うと、あそこは側溝の流末部分にあたるので、まずはあの部分から始め、今年度の予算説明資料の196ページ、側溝整備事業の所にも掲載しているが、市道浜田334号線200メートルを予算化しており、ただいま発注を終え、近々に現地に入ることとしている。

他にも市内にはこういった状況の所が掲載している限りで11ヶ所あり、あくまでもその中の1つということでご理解いただきたい。

西田議長

他に。

（ 「ありません」という声あり ）

西田議長  
佐々木議員

議員から他に。佐々木議員。

熊対策について伺う。今議会でも初日に旭町の案件が説明された。一般質問にも出てきた。先日もテレビで久保田市長が県知事に要望した姿を拝見した。非常に全国的にもこういった被害が広がっており、質問のやりとりを聞いていると目撃も増えているし、生体自体もかなり増えている話もあったかと思う。それについて、他県によると熊への対応を少し厳しくしたような件もあるようなことを伺っているが、島根県の状況は恐らくそんなに変わってないのではと思うが、どのような対策や方向性があるのか、もし見解があれば伺っておきたい。

産業経済部長

熊の被害について今分かっている範囲で状況報告させていただく。先

般6月15日、旭で人身事故があった。それを受けて檻を3基。邑南町からも2基。現在捕獲には至ってなかったが、人身事故発生は極めて憂慮すべき。市長から7月1日、市長会を代表して邑南町長、島根県の町村会長も代表して島根県知事に要望させていただいた。これはご存知のことと思う。

現在の状況だが、浜田については今朝も2件、上内田と熱田、浜田美都線周辺で2頭目的されている。今朝ほどまでの状況で123件。前回議会で報告した時には104件だったので、半月余りで19件の目撃があった。市長から県知事に要望していただいたのは、大きくこういった人身事故を受けて県の方針を、何とか柔軟に対応していただけないかというのが一番主な点。というのが島根県においては熊と言えばツキノワグマで、絶滅危惧種で保護することになっている。島根県は特定保護鳥獣にツキノワグマを指定しており、これは保護が第一である。ある程度の指針があり、猪の檻に謝って捕獲・保護される場合があるが、これは原則は学習放獣である。ドラム缶のような所に閉じ込めて音を聞かせ、人間と会った時の恐ろしさを学習させてから、山奥に放す方法である。そのように対応しているのが事実。ここまで人家の近くに熊が出ると、その方針についても一部人里に近い場合は殺処分やむなしとか。島根県は広島・山口と1年間の殺処分頭数78頭ということがあり、広島県ではこれまで100頭以上の殺処分件数もあり、県によって多少の考え方、最終判断が異なってくる部分があるのではないかと。島根県でも人に危害を加える恐れがあるものについては殺処分もやむなしという形で、まず住民の安全・安心を考える方向にさせていただけないだろうかという所が主な点だった。

佐々木議員

私も以前、熊に遭遇した1人としては、非常に怖いものであるし恐怖は遭遇した人でないと分からないと思っている。是非強い姿勢で、危険と隣り合わせにある市民の皆さんを少しでも守っていただく方針を強めていただきたい。

1つ、浜田自治区はメールで熊情報が通知されると思うが、今新しい防災無線も中山間地域に設置されつつある。恐らく他自治区では自分たちの無線を使って連絡されると思うが、浜田自治区においてもそういった防災無線を活用して、本当に新しい情報をすぐに教えてもらえるような無線がある所は活用が出来ないものかお尋ねする。

産業経済部長

この点については人の安全第一に考えて。議会一般質問にて飛野議員から、これについて要するに各自治区と浜田での対応についてご意見もいただいた。早速総務部の安全安心推進課と協議させていただいている。浜田の場合、前の防災メールについて安全安心にゆうひパークという住家から近かったこと、またあの山が清水町から瀬戸見、真光町あたり、下が住家であったのですぐに対応させていただいた。そういった形でメール対応をさせていただいたが、これが各自治区によって対応が異なるとの指摘もあり、現在各自治区からもそういった安全にかかわる所であれば防災メールの発信も出来るし、また議員ご指摘の防災無線の活用についても考えてまいりたい。現在その基準と言うか、いつ誰が判断するのかを各自治区とのすり合わせも必要なので、安全安心推進課と協議させていただいている。

久保田市長

先般、知事に私が直接陳情してきたので、少し捕捉させていただく。

まず今回の町村会と市長会連名で、緊急に要望しようということで7月1日に伺った。最初に呼び掛けていただいたのは邑南町の町長だった。急ぎ町村会あるいは市長会の意向を集約して7月1日に持っていった。まず知事、県に現状を知ってもらおうという所。先ほど中村部長からもあったが、実は熊については環境省が所管している。猪は農水省だが。だからそもそも守らないといけないという立場の動物である。テレビや新聞等でもあるように、秋田の方では人が亡くなったり、6月15日には旭で実際に被害を受けていらっしゃる方がいる。また浜田でも邑南でも、この4月以降熊の目撃情報が、特に浜田は昨年の3倍以上のペースで上がっている。従ってどうも熊が増えているのではないかと。熊が増えていることと全国的に被害が増えている。この状況をまず知事に知っていただきたいというのが目的の1つだった。

2つ目に対策については、結論から言うと県も考えるということで、一緒になって考えていかねばいけないのだが。まずもってやらねばならないのが、熊避けにするために音が出るようなものを買ったり、檻を買うご支援をしていただけないかとお願いしている。今、猪檻に熊が入って捕まるケースが多いのだが、猪檻の場合は上から出ることが出来るため、熊がそこから逃げてしまう。熊用の檻を設置しないと捕獲は出来ないだろう。県からご支援出来ないかというお話が1つ。

もう1点は、捕まえた熊をその後どうするか。県では殺処分出来るのは何頭までという決まりがある。確か78頭だったか。これを決めたのは何年か前の話で、その時に比べれば熊の数が多いのではないかと。78というのはどうなのかということも併せて、県でも色々調査検討してもらえないかと。場合によっては殺処分して良い熊の制限をもう少し引き上げるか。この辺も併せて考えてもらいたいということで。

まずもって、緊急の提言なので現状認識をしてもらって、とにかく一緒になって至急考えさえていただきたいということで。具体的な中身はこれからになろうと思うが。これについては知事も問題意識を持っていただき、ご理解いただけたと思っている。これを踏まえ、早急に検討が始まったところである。

西田議長

他に。

( 「なし」という声あり )

西田議長

では執行部はご退席いただいて結構。

## 《 執行部退室 》

### 2. 陳情審査結果

三浦局長

( 以下、資料をもとに説明 )

### 3. その他

三浦局長

その他だが、1枚紙で先般からお知らせしている市議会議長会の議員研修会の内容が確定した。

( 以下、資料をもとに説明 )

西田議長

以上を持って全員協議会を閉じる。

[ 14 時 50 分 閉議 ]

浜田市議会全員協議会規程第6条の規定により、ここに全員協議会記録を作成する。

浜田市議会議長 西 田 清 久